

2023年6月20日
すみだ北斎美術館

北斎 大いなる山岳 企画展

「北斎の富士に登ろう！ARで飛び出すフォトスポット」が登場

すみだ北斎美術館（東京・墨田区）は2023年6月20日（火）から8月27日（日）まで企画展「北斎 大いなる山岳」を開催しています。浮世絵師・葛飾北斎（1760-1849）や門人が描いた山の作品を前期・後期あわせて約100点を展示し、北斎による多彩な山の表現とその魅力に迫る展覧会です。

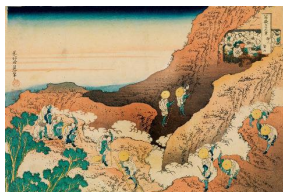
本展会期中、「北斎の富士に登ろう！ARで飛び出すフォトスポット」が登場します。お手持ちのスマートフォンで会場に設置されたQRコード※1を読み取り、「富嶽三十六景 諸人登山」のフォトスポットにかざすと、富士山下山道の砂走り（すなばしり）を滑り降りる人物が現れます。展覧会鑑賞とあわせ、北斎が描いた富士山登頂記念に撮影をお楽しみください。

※1：「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



- ・期間 2023年6月20日（火）～8月27日（日） ※休館日を除く
 - ・会場 すみだ北斎美術館 3階ホワイエ
 - ・料金 無料（ただし、企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です）
- *AR体験のインターネット通信料はお客様の負担となります。

📍 フォトスポットにデザインされた北斎作品



葛飾北斎「富嶽三十六景 諸人登山」すみだ北斎美術館蔵

企画展「北斎 大いなる山岳」前期展示：6月20日（火）～7月23日（日）

富士山を崇拜する山岳信仰・富士講（ふじこう）の信者が、富士山頂で御鉢廻りをする様子を描いています。山岳登山を描いた浮世絵としては、ダイナミズムと迫力において白眉の一枚といえるでしょう。



葛飾北斎『富嶽百景』初編 不二の山明き 沁り すみだ北斎美術館蔵

企画展「北斎 大いなる山岳」通期展示：6月20日（火）～8月27日（日）

右は山開きに詰めかけた信者の様子、左は下山道の砂走りと呼ばれる細かい砂が積もった道を滑り降りて行く様子です。特に砂走りの人物たちは、ダイナミックでスピードを感じさせ、北斎による優れた人物描写が見どころです。

- フォトスポットにデザインされた作品について、担当学芸員によるヒトコト解説が流れるARもあります。